

## 令和7年（6年度）島本町二十歳のつどいの実施結果について 【資料1】

二十歳となる成人を対象に、成人としての自覚を新たにする啓発及び成人の門出を祝うこと  
目的とし、二十歳の成人による実行委員会を組織し、参画した二十歳のつどいを実施しました。

- 1 日 時 令和7年1月13日（月・祝）  
1回目 午前10時～午前10時45分  
2回目 午前11時30分～午後0時15分  
※各回開式20分前開場

- 2 会 場 島本町ふれあいセンター 1階 ケリヤホール

- 3 対 象 者 261名（令和6年12月1日現在）  
【平成16年4月2日から平成17年4月1日生】

- 4 参 加 者

二十歳の成人	対象者数	参加者	参加率(%)
令和7年(6年度)	261	230	88.1
1回目	110～116	108	
2回目	145～151	122	
令和6年(5年度)	287	215	74.9
令和5年(4年度)	271	230	84.9

主催者2名、来賓2名、特別ゲスト7名（1回目3名・2回目4名）

- 5 主 催 島本町・島本町教育委員会

- 6 内 容
1. 開式
  2. 国歌斉唱
  3. 町民憲章朗読
  4. 祝辞（山田町長）
  5. 来賓紹介
  6. 花束贈呈（贈呈者＝山田町長、清水議長、山口副議長、横山教育長）
  7. 特別ゲスト
  8. 誓いの言葉
  9. 閉式

令和7年（6年度）島本町二十歳のつどい写真

○1回目式典

1. 司会（曹 瑞元・中務 里香）



2. 町民憲章（山崎 陽太）



3. 町長祝辞



4. 花束贈呈（山崎 陽太・加藤 希真・  
曹 瑞元・中務 里香）



5. 特別ゲスト（和田 ゆかり・原 健太・  
堀井 絢美）



6. 誓いの言葉（加藤 希真）



○1回目式典

1. 司会 (小川 健太・西田 恭志郎)



2. 町民憲章 (田部 真奈未)



3. 町長祝辞

4. 花束贈呈 (石丸 晴・田部 真奈未・  
小川 健太・西田 恭志郎)



5. 特別ゲスト (三上 裕貴・大野 晃宏・  
小川 幸太郎・嶋田 友梨奈)

6. 誓いの言葉 (石丸 晴)



○その他

1. 朝礼の様子



2. 受付の様子 (主催者・来賓・特別ゲスト)



3. 受付の様子 (二十歳の成人)



4. 祝電披露



5. 会場内の様子 (1回目)



6. 会場内の様子 (2回目)



7. 会場外の様子 (式典前) ロビー



8. 啓発物品



9. 警備 (正面入口)



10. 警備 (地下入口)



11. 警備 (正面入口出入口)



12. 警備 (トンネル付近)



13. 集合写真 (1回目)



14. 集合写真 (2回目)



15. 看板 (プラットフォーム)



16. 看板 (地下入口)



17. 看板 (1階入口前)



18. 看板 (地下入口階段)



- 1 日 程：令和7年2月8日（土）
- おもしろ科学実験ショー
- 事前申込 子ども・保護者人数制限なし
- A（1回目） 午前 9時15分から午前10時00分まで
- B（2回目） 午前11時15分から正午まで
- C（3回目） 午後 1時15分から午後 2時00分まで
- 実験工作教室
- 事前申込 主に小学校中学年以上が対象の工作です。  
子ども・保護者参加可能
- a（1回目） 午前 9時15分から午前10時00分まで
- b（2回目） 午前10時15分から午前11時00分まで
- c（3回目） 午前11時15分から正午まで
- d（4回目） 午後 1時15分から午後 2時00分まで
- e（5回目） 午後 2時15分から午後 3時00分まで
- 簡単工作教室・実験体験コーナー
- 当日随時参加 子ども・保護者参加可能
- 午前の部 午前 9時15分から正午まで
- 午後の部 午後 1時15分から午後 3時00分まで
- 2 場 所：島本町立ふれあいセンター
- 3 対 象 者：町内在住の中学生以下を対象
- 4 費 用：無料
- 5 定 員：おもしろ科学実験ショー 約150人/回  
実験工作教室 20人/回  
簡単工作教室 6人/回（随時実施）  
実験体験コーナー 6人/回（随時実施）
- 6 会 場：おもしろ科学実験ショー ケリヤホール 椅子の数 256脚  
会場定員 300人  
実験工作教室 健康教育指導室 会場定員 54人  
簡単工作教室 集団検診室 会場定員 特になし  
実験体験コーナー 集団検診室 会場定員 特になし
- 7 申 込 み：ロゴフォームによる申込み（1月26日必着）  
※参加する方の住所・名前・連絡先を必ず記載する。  
子どもは小中学校名・学年・年齢並びに幼稚園・保育所名・年長などのクラス・年齢を記載してもらう。  
※あて先 「島本町青少年健全育成大会」係  
(来館・電話・FAXなどでの申込みはできません。)
- 8 問 合 せ：生涯学習課青少年担当（詳細な内容）TEL：962-0792
- 9 実施方法：主催 島本町教育委員会、主管 島本町青少年指導員協議会
- 10 周知方法：広報しまもと1月号、町ホームページ、LINE、フェイスブック  
しまもとタウンメール、デジタルサイネージに掲載

## スケジュール

9月24日(火)	第6回定例会(種目選択)
10月22日(火)	第7回定例会
11月1日(金)	契約締結
11月15日(金)	広報しまもと1月号締切
11月26日(火)	第8回定例会
12月1日(日)～1月26日(日)	申込期間
12月1日(日)	町ホームページ掲載
12月17日(火)	第9回定例会
1月1日(水)	広報しまもと1月号、デジタルサイネージに掲載
1月7日(火)	LINE・フェイスブック・しまもとタウンメールに配信
1月28日(火)	第10回定例会(役割分担、参加者発表)
2月3日(月)	参加決定通知送信
2月7日(金)	青少年健全育成大会前日準備
2月8日(土)	青少年健全育成大会
2月8日(土)～2月16日(日)	アンケート期間
2月10日(月)	青少年健全育成大会結果報告作成
2月17日(火)	アンケート集計結果報告作成
2月25日(火)	第11回定例会

令和6年度島本町青少年健全育成大会当日段取り

	花田	板井	坂元	久保	春名	中川	柳	藤原	竹田	秋月	新矢	岡本
	ケリヤホール	ケリヤホール	ケリヤホール	健康教育指導室	健康教育指導室	健康教育指導室	集団検診室A	集団検診室A	集団検診室A	集団検診室B	集団検診室B	
8:15~8:30	集合・段取り	集合・段取り	集合・段取り	集合・段取り	集合・段取り	集合・段取り	集合・段取り	集合・段取り	集合・段取り	集合・段取り	集合・段取り	集合・段取り
8:30~8:45	受付用意	受付用意	ケリヤホール用意	受付用意	受付用意	集合・受付用意	受付用意	受付用意	受付用意	受付用意	受付用意	
8:45~9:00	実験ショー受付	実験ショー受付			実験工作受付	実験工作受付						
9:00~9:15	挨拶用意	↓	入室補助	入室補助	↓	↓	実験体験受付(カウンター)	実験体験受付	実験体験受付	実験体験受付	実験体験受付	実験体験受付
9:15~9:30	挨拶	実験ショー受付	入室補助	外気調整	実験工作受付	実験工作受付	実験体験手伝い	実験体験手伝い	実験体験手伝い	外気調整	外気調整	外気調整
9:30~9:45	外気調整	外気調整					外気調整	外気調整	外気調整			
9:45~10:00												
10:00~10:15	退出補助	退出補助	退出補助	入室補助	実験工作受付	実験工作受付						
10:15~10:30				外気調整	実験工作受付	実験工作受付						
10:30~10:45							↓	↓	↓	↓	↓	
10:45~11:00	実験ショー受付	実験ショー受付										
11:00~11:15	↓	↓	入室補助	入室補助	実験工作受付	実験工作受付						
11:15~11:30	実験ショー受付	実験ショー受付	入室補助	外気調整	実験工作受付	実験工作受付						
11:30~11:45	外気調整	外気調整										
11:45~12:00							実験体験手伝い	実験体験手伝い	実験体験手伝い	実験体験手伝い	実験体験手伝い	実験体験手伝い
12:00~12:15	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
12:15~12:30	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
12:30~12:45	↓	↓	昼食	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
12:45~13:00	昼食	昼食	実験ショー受付	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13:00~13:15	実験ショー受付	実験ショー受付	入室補助	入室補助	実験工作受付	実験工作受付	実験体験受付	実験体験受付	実験体験受付	実験体験受付	実験体験受付	実験体験受付
13:15~13:30	実験ショー受付	実験ショー受付	入室補助	外気調整	実験工作受付	実験工作受付	実験体験手伝い	実験体験手伝い	実験体験手伝い	実験体験手伝い	実験体験手伝い	実験体験手伝い
13:30~13:45	外気調整	外気調整					外気調整	外気調整	外気調整	外気調整	外気調整	外気調整
13:45~14:00												
14:00~14:15	退出補助	退出補助	退出補助	入室補助	実験工作受付	実験工作受付	↓	↓	↓	↓	↓	↓
14:15~14:30	片付	片付	片付	外気調整	実験工作受付	実験工作受付						
14:30~14:45												
14:45~15:00							実験体験手伝い	実験体験手伝い	実験体験手伝い	実験体験手伝い	実験体験手伝い	実験体験手伝い
15:00~15:15				片付	片付	片付	片付	片付	片付	片付	片付	片付
15:15~15:30												
15:30~15:45												
15:45~16:00	片付終了	片付終了	片付終了	片付終了	片付終了	片付終了	片付終了	片付終了	片付終了	片付終了	片付終了	片付終了

おもしろ科学実験ショーの1回目受付(AM8:45~AM9:15))に中川さん・竹田さん・秋月さんヘルプお願いします。



## 令和6年度島本町青少年指導員研修会（2月開催分）について 【資料3】

島本町青少年指導員協議会では例年2回の研修を実施しており、昨年度から、一般の方も参加出来る研修会を実施し、本年度は11月30日（土）にふれあいセンター3階第4学習室で実施しました。

また、7月23日（火）に実施する予定であった令和6年度島本町青少年指導員協議会前期研修について、予定していた講師の派遣が急遽中止になったことから、前期研修が実施することが出来ませんでした。

しかしながら、10月2日付けで大阪府福祉部子ども家庭局 子ども青少年課 非行防止対策グループに高橋 宏輔氏が着任され、講師の派遣が再開されるとの情報があり、10月22日（火）の第7回島本町青少年指導員協議会の中で研修会を実施しても良いのではないかという意見が多数ありました。

なお、内容については、定例会にて意見のあった、若年層の青少年が手を染める傾向が叫ばれている「闇バイト」の話しをしていただくことで、大阪府福祉部子ども家庭局 子ども青少年課から内諾をもらっております。

つきましては、青少年指導員対象に、下記のとおり、令和6年度島本町青少年指導員協議会研修会を開催する予定です。

- ・日時 令和7年2月25日（火）  
午後7時30分から 約30分の予定  
第11回島本町青少年指導員協議会終了後すぐ
- ・場所 島本町役場 地階 第五会議室
- ・タイトル 未定
- ・講師 大阪府福祉部子ども家庭局 子ども青少年課 非行防止対策グループ  
総括主査 高橋 宏輔（たかはし こうすけ）様
- ・講演内容 闇バイトについて
- ・予算 無料



## 令和6年度大阪府青少年指導員連絡協議会第2回研修会について【資料4】

## 1 目 的

青少年指導員相互の連絡協調、諸問題の研究協議及び指導員活動の推進を図ることを目的に実施します。

## 2 内 容

本研修会では、今後の活動の参考になるよう、第1部で、各ブロックで取組んでいる事例等について代表2ブロックが発表します。

続いて、第2部では、青少年育成大阪府民会議と共催で、学童期～青年期の特徴やこころの危機、近年社会問題となっている大麻や市販薬の乱用、SNSやオンラインによるギャンブルなどの依存等について、精神科医による講演会を開催します。

## 3 実施日時

令和7年2月9日（日） 午後2時00分から午後4時30分

※ 開場・受付～午後1時30分より

## 4 実施場所

大阪府社会福祉会館 5階501

<大阪府大阪府中央区谷町7丁目4-15 TEL 06-6762-5681>

## 5 次 第（予定）

(1) 第1部開会・会長あいさつ

(2) 活動事例発表

代表2ブロック(豊能・泉北)活動事例発表 ※各ブロック10分程度の発表のあと質疑応答5分

～～～ 休憩 ～～～

※ 第2部からは、青少年育成大阪府民会議との共催となります。

(3) 第2部開会・子ども青少年課長あいさつ

(4) 講演会

講演テーマ：「子どものSOSに気づこう」

講 師：佛教大学保健医療技術学部教授 精神科医 うるは 漆葉 しげひこ 成彦氏

(5) 質疑応答

(6) 閉会

## 6 備 考

代表ブロック活動事例発表の内容等にかかる調整については、個別にさせていただきます。

第2部は、大阪府こころの健康総合センターの依存症対策強化事業と合同で開催します。

## 【講師紹介】

佛教大学保健医療技術学部教授

精神科医 漆葉 成彦（うるは しげひこ）氏



### ～略 歴～

大阪大学医学部卒業後、精神科医として、大阪大学医学部附属病院、現在の第二大阪警察病院である大阪逋信病院、浅香山病院でのご勤務を経て、1997年4月～2006年3月まで大阪府こころの健康総合センターの医師として勤務。

現在は、2006年より佛教大学保健医療技術学部の教授として、精神医学を専門とされ、社会的ひきこもりの支援などの研究をされている。